令和7年度第68回福島県中学校体育大会 スキー大会要項

- 1 主 催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 金山町教育委員会 南会津町教育委員会 福島県中学校長会 公益財団法人福島県スポーツ協会 福島県スキー連盟
- 2 後 援 金山町 南会津町
- 3 主 管 会津地区中学校体育連盟
- 4 期日及び競技日程
- (1) クロスカントリー、アルペン 令和8年1月13日(火)~1月15日(木)
- (2) スペシャルジャンプ、ノルディックコンバインド 令和8年1月10日(土)~1月11日(日)

2) / (/	(, -		() <u></u>) <u></u>) <u></u>
	1月13日	9:00 開始式終了後、役員・監督会	伊南クロスカントリー
トリー競技	(火)	10:30 女子フリー (3km)	コース
		11:00 男子フリー(5km)	
		終了後表彰	
	1月14日	10:00 女子クラシカル (3km)	
	(水)	10:30 男子クラシカル (5 k m)	
		終了後表彰	
	1月15日	10:00 女子リレー (3km×3)	
	(木)	10:00 女子リレー (3km×3) 11:00 男子リレー (5km×4)	
		終了後表彰	
		選手選考会	南会津中学校
スペシャルシ゛ャン	1月10日	11:00 公式練習	花輪シャンツェ
プ・	(土)	※ジャンプ種目については東北大会で県大会	
ノルテ゛ィックコン		を兼ねる	
バインド競技	1月11日	11:00 スペシャルジャンプ	
	(日)	引き続き コンバインドジャンプ	
		13:30 コンバインドクロスカントリー	花輪 CC コース
アルペン競	1月13日	14:00 開始式終了後、監督会	金山スキー場
技	(火)		
	1月14日	10:00 女子ジャイアントスラローム(1本目)	
	(水)	引き続き 男子ジャイアントスラローム(1本目)	
		1本目終了後 女子ジャイアントスラローム (2本目)	
		引き続き 男子ジャイアントスラローム(2本目)	
		終了後表彰	
	1月15日	10:00 女子スラローム(1本目)	
	(木)	引き続き 男子スラローム(1本目)	
		1本目終了後 女子スラローム(2本目)	
		引き続き 男子スラローム(2本目)	
		終了後表彰	
		15:00 団体表彰式	
		選手選考会	金山中学校

5 会 場 クロスカントリー:伊南クロスカントリースキーコース (福島県南会津郡南会津町古町千苅89) ジャンプ・コンバインド:花輪スキー場 (秋田県鹿角市花輪百合沢81-1) アルペン:フェアリーランド金山スキー場 (福島県大沼郡金山町小栗山上村字2339)

競技種目

【男子】ノルディック種目:クロスカントリー(フリー・クラシカル・リレー)

ジャンプ (ミディアムヒル)

アルペン種目:ジャイアントスラローム、スラローム

【女子】 ノルディック種目:クロスカントリー(フリー・クラシカル・リレー)

スペシャルジャンプ(ミディアムヒル)

アルペン種目:ジャイアントスラローム、スラローム

【男女】 ノルディック種目:ジャンプコンバインド

6 参加資格

- (1) 福島県中学校体育連盟に加盟する学校に在学し、学校長が参加を認めた者とする。
- (2) 福島県中学校体育連盟に登録を認められた地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に所属する生徒とする。

7 引率・監督

- (1) 学校においては、参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承諾書)」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率及び依頼監督を務めることはできない。
- (2) 本大会に出場するチーム・選手の引率、監督、部活動指導員は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
- (3) 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)においては、責任ある代表者または監督・指導者が引率すること。また万一の加害事故等に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策をたてておくこと。
- (4)地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)における監督は、福島県中学校体育連盟に登録した公認スポーツ指導者とする。

8 参加人数

- (1) 各学校または各チームからの参加人数は、特に制限しない。
- (2) クロスカントリー競技(リレー競技含む)とスペシャルジャンプ競技、ノルディックコンバインド競技、アルペン競技のそれぞれを同一選手が兼ねることはできない。

9 競技規則

- (1) 全日本スキー連盟競技規則による。但し、本要項の定める事項を優先する。
- (2) ジャンプ競技及びアルペン競技出場者は、クラッシュヘルメットを着用すること。
- (3) コンバインドクロスカントリー競技は、SAJ得点換算表によって計算し、グンダーセン方式で 実施する。
- (4) 同タイムの場合、アルペン競技は 1/1000 秒での計算により決定する。1/1000 秒での計算でも同 タイムの場合は、本人による抽選で決定する。クロスカントリー競技は発走番号の早い方を優位と する。
- (5) リレーは男子7名、女子6名以内(男子走者4名、女子走者3名)で構成すること。男子の走法は、第1・第2走者がクラシカルテクニック走法とし、第3・第4走者がフリーテクニック走法とする。女子の走法は、第1走者がクラシカルテクニック走法とし、第2・第3走者がフリーテクニック走法とする。
- (6) クロスカントリー競技のクラシカルレースは、クラシカルテクニック走法とする。また、コンバインドクロスカントリー競技は、フリーテクニック走法とする。(クラブチームでの参加の場合、選手は同一校の生徒をもって構成する。)
- (7) クロスカントリーは、5 k m及び3 k mコースを設定するが、降雪やその他の事情によってはその限りでない。

10 競技方法

得点チーム対抗形式をとり、得点計算は、各種目1位11点、2位9点 \sim 10位1点とする。総得点が同点の場合は、上位入賞者の多い方を優位とする。

11 表 彰

- (1) 各種目の1位~3位の入賞者には賞状とメダルを、4位~8位の入賞者には賞状を授与する。
- (2) リレーの1位~3位のチームには、出場した男子4名分、女子3名分の個人賞状も授与する。4位以下のチームは1枚とする。
- (3) チーム対抗については、男女とも優勝チームに優勝旗(持ち回り)を授与する。また、男女総合、 男子総合、女子総合の各6位までに賞状を授与する。
- (4) 団体表彰は、原則として入賞校の競技参加生徒又は顧問もしくはチーム代表者が出席する。

12 参加料

- (1) 参加料は、1名2,000円とする。
- (2) 参加協力金は、1名2,000円とする。
- (3) プログラムは、1冊1,000円で販売する。
- (4)参加記念章は、1個500円で販売する。
 - ※ 代金は、すべて申し込みと同時に一括納入すること。

13 参加申込

(1) 各学校または各チームは、参加申込書一式(申込一覧表、個票、出場承認書、宿泊・昼食申込書) の電子データは令和7年12月16日(火)まで、参加申込書一式の原本は令和7年12月18日 (木)午前10時必着で大会事務局(全会津中体連事務局)まで提出する。

参加料、参加協力金、参加記念章代、プログラム代については、令和7年12月16日(火)まで下記の口座に納入すること。(学校名で振り込むこと。)現金での持参は受け付けません。

- ※個人票にはランキングを必ず記入すること。記入していないときは、異議を認めない。また、競技者登録をしている選手については、SAFコード番号を必ず記入すること。
- (2) ジャンプ競技に出場する選手も下記の大会事務局へ申し込むものとする。

大会事務局(全会津中体連事務局)】

 \mp 9 6 5 - 0 0 0 3

福島県会津若松市一箕町大字八幡字堰下70 会津若松市立一箕中学校内 第68回福島県中学校体育大会スキー大会事務局

TEL/0242(22)2113FAX/0242(32)6403 Mail/bannai.shunsuke@fcs.ed.jp

【参加料等振込先】

金融機関:東邦銀行 西福島支店(支店番号:123)

口座番号:普通預金 362164

口座名義:県中体連スキー部会長 武藤 達也

14 宿 泊

- (1) 大会に参加し宿泊を要する出場チームは、宿泊申込書に必要事項を記入の上、校長またはチーム 代表者の職印を押印し、<u>令和7年11月14日(金)正午まで各学校または各チームは、宿泊案内</u> にあるリストから直接申し込みを行う。宿舎への申し込みが完了したら、スキー専門部の宿泊・交 通担当に連絡をする。
- (2) 大会役員・競技役員の配宿申し込みは、大会事務局及び専門部で行う。
- (3) 各学校または各チームは、「参加希望調査」に必要事項を記入し、令和7年10月20日(月) 必着で、各支部中体連事務局にメールで報告すること。
- (4) 宿泊料金は、令和7年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金表中学生による。

15 抽 選

- (1) 抽選は、令和7年12月18日(木)午前10時00分より大会事務局で行う。
- (2) 各種目とも抽選要項により行い、前年度10位までの入賞者については、特別シードとする。アルペンの選手については、SAFポイント最新版の上位より出走順を決定する。

16 その他

- (1) 県中体連ホームページ記載の感染症等拡大防止ガイドラインを遵守する。
- (2) 全国大会・東北大会出場について
 - ① 出場選手選考については競技ごと、競技終了後に行う。
 - ② 全国大会 令和8年2月3日(火)~6日(金)

【アルペン】 長野県野沢温泉スキー場カンダハーコース

【クロスカントリー】 長野県南原クロスカントリーコース

【ジャンプ】 長野県野沢温泉シャンツェ

【コンバインドクロスカントリー】長野県南原クロスカントリーコース

③ 東北大会

【アルペン・クロスカントリー】令和8年1月23日(金)~令和8年1月25日(日) 秋田県鹿角市花輪スキー場(各種目会場)

【ジャンプ・コンバインド】 (県大会を兼ねる)

令和8年1月10日(土)~令和8年1月11日(日) 秋田県鹿角市花輪スキー場(各種目会場)

- ④ 上位大会申込については、令和8年1月15日(木)の選手選考会時に全国大会・東北大会の参加申込書、出場承認書には校長またはチーム代表者の職印を押印の上、参加料等を添えて提出すること。各チームの代表監督は選手選考会に必ず参加すること。(選手・引率の宿泊日・引率予定者も報告できるように可能な範囲で調整しておくこと。)
- (5) 出場人数は、下記のとおりとする。

種	別	種目	全国大会	東北大会
		クロスカントリー(クラシカル)	6	1 0
	男	クロスカントリー (フリー)	6	1 0
ノ		リレー	1	2
ル	子	ジャンプ	4	1 0
デ		コンバインドクロスカントリー	4	1 0
イ		クロスカントリー (クラシカル)	6	8
ツ	女	クロスカントリー (フリー)	6	8
ク		リレー	1	2
	子	ジャンプ	1 0	8
		コンバインドクロスカントリー	1 0	8
ア	男	スラローム	6	1 0
ル	子	ジャイアントスラローム	4	1 0
~	女	スラローム	6	8
ン	子	ジャイアントスラローム	5	8

☆「全国大会」リレーの出場について〔県代表1チーム7名編成〕選考会にて選出することを原則とする。

- ⑥ 選考された選手は、福島県選手団の参加要項により行動することになる。大会直前の合宿も含めて引率(各校の校長・教員・部活動指導員、各クラブチームは福島県中学校体育連盟に登録した公認スポーツ指導者)を原則とする。大会直前の合宿において上記記載者が引率できない期間がある場合は、各校長が認めた者がその期間は同行すること。
- ⑦ 予選は原則として可能な限りで実施(※1)するが、雪不足等のためにどうしても予選が実施できない場合は、アルペン競技は当該シーズンの各種レースや SAF ポイント等を参考にして上位生徒から選出する。クロスカントリー競技については、当該シーズンの各種レースや実績等を考慮して選考する。なお、出場辞退があった場合は繰り上げて選考することとする。
- ※1アルペン、クロスカントリーともに可能な限りでレースを実施するが、県スキー連盟競技本部の各担当部と連携しながら実施について専門部・事務局で判断する。
- (3) コース整備について
 - ① 競技役員は第1日目及び第2日目、第3日目競技終了後、コース整備を実施するので、必ず参加すること。
 - ② 各学校または各チームは、各セクションからの「庶務連絡事項」に示されたタイムスケジュールに従って事前練習やコース説明会に参加すること。
- (4) その他
 - ① 大会期間中の負傷・傷害については、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の定めを適用する。
 - ② 出場選手は、万一の加害事故等発生に備え(相手にけがを負わせる場合が考えられる。)、スキー傷害保険・スポーツ傷害保険等の傷害保険に必ず加入していること。
- (5) 競技役員の協力について
 - ① 大会に参加する各学校または各チームは、各種目(クロスカントリー、アルペン)に、最低1名は競技役員として協力すること。(旅費、宿泊費、昼食代については各学校または各チーム負担)
 - ② 大会事務局及び競技部から指名され、選手引率を兼ねない競技役員は、競技部の予算より旅費、宿泊費を支出する。
 - ③ 大会参加者は、マイナ保険証または健康保険証を持参することが望ましい。
- 17 連 絡 先 福島県中体連スキー専門部委員長 (会津若松市立第三中学校:甲斐史 0242-27-0994)